

ふたつどきの



町花：山百合

議会だより

12月定例会 No.138
平成29年1月20日

町長の給与削減条例を可決……………	3
一般質問は予算編成など8議員が12問 ……	7
追跡レポート：和牛繁殖農家への支援策は……………	15



こども園の生活発表会

会制度が始まる

農地利用最適化推進委員10名による新体制

12月定例会は、12月9日から15日まで、7日間の会期で開催されました。平成29年度から新たな農業委員会体制となる農業委員会の委員等の定数に関する条例をはじめ、議員・町長の期末手当の条例改正及び職員給与と条例の改正など16の議案を審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問には8人の議員が町の活性化対策などについて、12問に論戦を展開しました。

古殿町農業委員会の委員等の定数に関する条例改正

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員及び新たに創設される農地利用最適化推進委員の定数を定める条例です。

これまで農業委員は公選により選出されていましたが、新たな制度では町長が選任し議会の同意を得て任命することになります。

議案 審議

議員の期末手当条例改正

議員の期末手当を県の人事委員会勧告に準じ、年0・1月分引き上げる改正です。

Q 人事院で議員に対して勧告はしていないですね。
Q この議案の提案者は。

A 質問のとおりです。
A 町長です。

討論

反対 岡部淳一 議員

町内の民間の状況を見ますと、民意を得られないものと思いい、その観点から反対します。

賛成 緑川栄一 議員

これまでも県の勧告に準じて改正を実施しているため、賛成します。

採決

賛成 10
反対 1

可決

反対	賛成
岡部	野崎 藁谷 緑川 鈴木(一) 佐藤(弘) 矢内 鈴木 木戸 関根 佐川

新たな農業委員

平成29年度の改正から農業委員8人、



**議案
審議**

町長の給与削減条例

町民第1体育館建設事業において、誤解を招いた事に対し、この責任を取るためとして町長の給与を1月から3ヶ月間、5%を削減する条例の制定です。

討論

反対

鈴木昭生 議員

今までの体育館建設の事務の進め方について執行部に問題はなかったとの考えから反対します。

賛成

岡部淳一 議員

体育館問題に関わる様々な事実認定に町と議会の意志疎通を図ることが出来なかった。その結果議会の混乱に対し、町長が責任を取るのは当然と考えますので賛成します。

賛成

木戸久康 議員

町長は、厳しい覚悟を持って執行に当たって頂きたいと思います。このような中、自らの判断による条例提出に対し、町長の意見を尊重し賛成します。

採決

賛成 6
反対 5

可決

反対	賛成
藁谷	野崎
緑川	佐藤(弘)
鈴木(-)	岡部
矢内	木戸
鈴木	関根
	佐川

可決した主な条例等・予算

職員の給与条例の改正

教職員の給与及び手当を人事院勧告に準じて、給料を平均0.6%、勤勉手当を0.1月引き上げる改正です。

これに伴い年間の人件費が給与で276千円、勤勉手当が141万5千円の合わせて169万1千円増えることとなります。

町税条例の改正

国の税制改正に伴い、住民税に關して日本・台湾での二重課税回避に係る特例、自己治療のための市販薬購入に対する医療費控除の特例を設けるとともに、固定資産税に關しては、法律で定めていた特例を条例に委任する「わがまち特例」に、再生可能エネルギー発電設備に係る特例措置等を追加導入するものです。

一般会計第4次補正予算

566万円増額し、総額50億1516万円とするもの。歳入では、国・県支出金が増加。主な歳出では、国の経済対策に伴う臨時福祉給付金1650万円、地方バス路線維持対策補助金1340万円、石川消防署古殿分署関連道路整備費2750万円などです。

各会計の補正状況と採決結果 (1万円未満切り捨て)

会計区分		補正した金額	補正後の予算額	採決
一般会計		565万円	50億1,516万円	全員賛成
特別会計	国民健康保険	16万円	8億191万円	
	簡易水道	▲3万円	1億445万円	
	農業集落排水事業	▲331万円	7,722万円	
	介護保険	1,842万円	7億118万円	
	後期高齢者医療	330万円	5,903万円	

教育委員会委員の任命に同意



阿久津 華子さん
住所 竹貫字上町
任期 32・12・15

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意



大樂 勝男さん
住所 鎌田字滝
任期 31・12・22



橋本 富夫さん
住所 山上字仮宿
任期 31・12・22

提出した意見書

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

発議者 緑川 栄一
賛成者 佐藤 弘信

常任委員会の活動

総務常任委員会

現在、町で進めている高齢者居住交流施設計画と老人福祉事業の参考とするため、鮫川村の「ひだまり荘」及び中島村の「ふれあいの郷」を視察・調査し、担当者から説明を受けました。



「ひだまり荘」視察調査

産業建設常任委員会

県工事、中山間地域総合整備事業「ふるどの東地区」農道荷市場古内線改良工事の状況を視察すると共に、今年度発注の町道改良工事3カ所について視察・調査を行いました。
現地調査後、今冬の除雪体制及び農業委員会制度改正の内容について担当課から説明を受けました。



町道竹貫田いわき線改良工事状況視察調査

第3回 臨時会

10.19

第3回臨時会は、10月19日に開催され、町民第1体育館建設工事の工事請負契約締結について及び財産の取得についての議案が提出されました。審議の結果、体育館建設工事は賛成多数で、財産の取得については全会一致で可決しました。

議案 審議

請負契約の締結

請負業者 株式会社ピーエス三菱 福島営業所
 所長 葛西 淳
 請負額 14億9040万円
 契約の方法 条件付一般競争入札

Q 条件付一般競争入札の条件、契約者の本社及び県内自治体での工事の実績は

A 有資格者格付等級1500点以上、本社は東京で、棚倉町体育館の震災に伴う復旧工事を実施しております。

Q 今回の入札は何社応募し、県内外の区分は

A 応札業者は5社で、県内に営業所はピーエス三菱1社、残り4社は仙台です。
Q 町長は一貫して体育館改築は一町歩で進めるとのことだったが、変わりはないか。
A 出来るならば一町歩の面積を確保して進めて行く考え方を持っております。

討論

反対

野崎喜彦 議員

土地収用法に基づく体育館用地の取得方法と事務手続等に疑問を持っていると共に、町民の声が反映できない体育館建設に関する工事契約には反対します。

賛成

緑川栄一 議員

当初に建設費が予算措置され、工事発注となりました。早急な着工完成を多くの町民が望んでおりますので賛成します。

反対

岡部淳一 議員

体育館改築については、この段階においてもやはり町民のためにも、町の将来のためにも改築構想の転換をすべきと考え反対します。

賛成

佐藤弘信 議員

体育館建設工事の入札の手続、手法につきまして、適正に執行されたと認め、契約に賛成します。

採決

賛成 8
 反対 3

可決

反対	賛成
野崎 岡部 木戸	藁谷 緑川 鈴木(一) 佐藤(弘) 矢内 鈴木 根根 佐川

財産の取得について

町消防団第1分団3部に配備する消防小型動力ポンプ付積載車を購入するため指名競争入札を実施したものです。

契約金額 864万円
 契約の相手方

白河市大鳥居橋前83の14
 (株) 盤水社 白河営業所
 所長 辺見 善衛

可決

消防団員活動服新調



全消防団に貸与された団員用活動服

- 町民の声を伝える
- 町政に生かす
- 町の考えをたずねる

一般質問

一般質問は、12月14日に8人の議員が12問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。



野崎 喜彦 議員

流滴馬事業運営の今後をどうする

流滴馬保存会と調整中

「緑あふれる流滴馬の里」をキャッチフレーズとしている当町は県内外にその名を馳せており、流滴馬は我が町の誇りであり、この伝統文化を後世に伝えていくこと

町長

は我々町民の責務であり、また、貴重な観光資源でもあります。流滴馬保存会では、平成20年に馬3頭を購入し翌年には山上宮前に厩舎を建築しましたが、平成26年か

らは、馬が大久田地区に移動され飼育されてい

ます。そこで伺います。

野崎 山上宮前の厩舎と3頭の馬の管理権限者または所有者はだれですか。

町長 建物は町の所有で3頭の馬の所有者は流滴馬保存会です。

野崎 馬3頭が大久田の有実地内に移動することになってしまった最大の理由はなぜですか。

町長 調整がつかないため流滴馬保存会が大久田の畜舎所有者との飼育契約に基づくものです。

野崎 現在、土地の使用契約は締結していますか。

町長 土地の賃貸借契約は継続中です。

野崎 馬が元に戻れない障害は何ですか。

町長 調整が整っていないためです。

野崎 今後、馬の導入の計画、方針はありますか。

町長 現時点でそうした話にはなっておりません。



定期的に運行する福祉バス

町民第1体育館建設に伴う予定地の事業認定は

直ぐに事業認定を受けることは困難と判断

町長

多くの町民が大規模な体育館建設に対し異議を唱え、疑問視する声があるが、今なお絶えない現状にあることは甚だ憂慮に堪えず残念であります。そこで町政の健全な運営を堅持するという観点から次の点について質問します。

野崎 当初、1町歩の事業認定を受けるという目論見と説明に反し追加4反歩の事業認定が認可できなかつた理由と原因は何か。

町長 今年の7月に地権者の内諾を得た後に認定を受けようとしたところ困難となったためです。

野崎 4反歩の用地交渉の時期と追加認定を受けようとした事務の着手はいつでしたか。

町長 旧体育館のアスベスト問題が発生した平成18年から事務の着手は今年の7月です。

野崎 4反歩の事業認定が不可能だと判明したとき的心境はいかがでしたか。

町長 不可能ではなくその時点で直ぐに受けることは困難だと受け止めた。

その他の質問

- ・バス運行による高齢者の生活の確保について
- 1点目
- ・冬期間のバス運行の改善
- 2点目

高令者ドライバー運転免許返納に伴う対策



さとう ひろぶ 議員
佐藤 弘信

給食費の公費負担を進めよ

法に基づいて運営しています

町長

学校給食については、学校給食法で経費の負担区分を定めています。施設・設備に要する経費並びに学校給食の運営については設置者の負担、それ以外の経費は保護者の負担となっており、学校給食費とされるのは食材料費となります。

近年、給食費を公費負担自治体が増えてきています。その背景には、子育て支援策と同時に、人口減少対策、こどもの貧困対策等、多岐にわたる課題に対する自治体の切



小学校の楽しい給食の時間

実なる取り組みでありま
す。その結果、こどもが
増えた、人口の流出が弱
くなった、外からの移住
者が増えたという成果も
報告されています。

石川管内でも支援なさ
れており、無償化を検討
すべきとの観点から、考
え方を伺います。

佐藤 給食費の公費負担
の考え方を伺います。

町長 給食費に関しまし
ては、学校給食法に基づ

き、運営経費は、町が負
担し、食材の経費は、保
護者に負担いただくもの
と考えています。

佐藤 町の小・中学校の
年間給食費は、一人当た
りいくらか。

町長 小学校が年間4万
7千5百円、中学校1・
2年生が5万3千70円、
3年生が5万4千40円です。

佐藤 現在の町の給食費に
対する支援は、どのよう
なものがあるか。

町長 一食あたり、小学
校では28円、中学校では
24円を負担しております。

佐藤 石川管内の給食費
の支援策は、把握してい
るか。

町長 管内では本町を含
む4町村が、給食費の軽
減に関する一定程度の支
援策を行っております。

佐藤 給食費を無償化し
た場合、どの位の負担と
なるのか。

町長 小中学校合わせて
年間2千2百万円程度の
負担になると見込まれま
す。



給食バイキングの食事メニュー

佐藤 子育て支援対策、
人口減少対策、町外流出
対策等に一定の成果があ
る給食費の無料化を検討
すべきと思うが、見解を
伺います。

町長 法律に基づいて、
保護者に応分の負担を頂
いています。

なお、子育て支援に関
しましては、幅広い対応
が求められ、様々な施策
を総合的に展開していま
す。今後とも幅広い観点
から、子育て支援に取組
んでいきます。

石川管内の給食費支援状況	
石川町	前期全納家庭は、後期分町負担
平田村	1 / 3村で補助
浅川町	1 / 2町で補助
古殿町	1食当たり小学校28円、中学校24円町補填



みどりかわ 緑川 栄一 議員

住んでみたい町づくりは

住宅新築、リフォームに
支援制度を検討

町長

古殿町は、町政施行60周年を迎えました。町は、上下水道の整備、役場庁舎の新築等の社会資本の整備、小学校統合、こども園建設、町民第1体育館新築等、教育に重点を置いた施策が執られてきました。今、町の最重要課題は、人口減少対策に早急に取り組みます。住みよいため町づくりから、住んでみたい街づくりに重点を置くべきと考え次の点について伺います。

緑川 平成20年から平成27年における人口移動実態は。
町長 8年間で、転入524人、転出800人で276人の転出超過となっております。
緑川 平成20年から平成27年における新築住宅の着工件数及び行政区は。
町長 論田5件、上山8件、下山上2件、大久田4件、上松川16件、下松川12件、竹貫12件、田口10件、鎌田9件、仙石

3件の合計81件となっております。

緑川 新築住宅及び、リフォームにおいて、町の助成金制度は。

町長 町産材を利用して住宅の新築等をした場合、新築に当たっては50万円、増築にあつては20万円を助成しております。また新築等に当たり、擁壁設置が必要となる際の経費についても、200万円を限度に助成をしております。町といたしては、これらの制度を積極的に周知するとともに、若者の定住促進にむけて、住宅の新築、中古家屋の取得やリフォームに関する新たな支援制度について検討を進めてまいりたいと考えております。

緑川 こども子育てに対する町の助成金は。

町長 赤ちゃん誕生祝い金、こどもの医療費助成、こども園の保育料免除の他に、一般不妊治療などの支援を行っております。



住宅建設が進む新桑原地内

緑川 高校生の通学費及び下宿代等に対する助成金制度新設の考えは。

町長 高校生の通学費等への支援につきましては、奨学資金として無利子の貸付を行っております。

緑川 町民体育館内にキッズ広場併設の考えは。

町長 体育館が完成した上で有効に活用していただきたいと考えております。

緑川 町産材による6次化製品の開発・販売計画は。

町長 林業従事者が町産材を活用し自ら製品開発と販売を行う6次化に関する取り組みについては、町の林業振興にも寄与するものであり、このような意欲的な取組に対しては町としても支援を検討したいと考えております。



健康管理センターのいきいきクラブ



わらがや 直吉 議員
なおよし 直吉 議員

町の活性化対策は

各種活性化事業支援に取り組んでいる

町長・教育長

町制60年後の平成28年は、全国的な少子高齢化現象により、子どもの姿は少なくなり、高齢者が年々増加、空き家は山間部や商店街でも多く、耕作放棄の農地が増加し、これから迫り来る将来を思うと町民は不安と心配であります。

そこで次の点についてお伺いいたします。

藁谷 文化財指定の取り組みと今後の方向性は。

教育長 指定した文化財の保全に取り組むとともに新たな指定は条例や選定基準、学識経験者の意見等を踏まえ、検討します。

藁谷 元気な高齢者活用の取り組みと今後の方向性は。

町長 高齢者のこれまで培った知識と経験は町の財産であり、ご助言、ご協力を頂くとともにシルバー人材センターの事業活動の支援を通じて意欲と能力に応じたいきいきと活躍できる社会づくりを進めます。

藁谷 空き家対策の取り組みと今後の方向性は。

町長 行政区長や行政だよりを通じて空き家情報を求め、町のホームページや空き家住宅情報サイトに登録し紹介します。

藁谷 名誉町民の状況と今後の選任は。

町長 条例基準に基づき長年、社会文化振興に尽くし、郷土の誇りとして深く尊敬する方を推薦します。

藁谷 町の活性化に頑張っている個人や団体などへの支援は。

町長 町では「がんばる地域活性化支援事業」による支援を行っており、今年度は15団体に補助金を交付しており、引き続き支援してまいります。

藁谷 町職員に公務員倫理をどのように指導教育しているのか。

町長 自治研修センターなどで開催される研修会などに派遣するとともに、定期的に服務規律指導と綱紀粛正を促しております。



町内に点在する空き家



きど ひさやす
木戸 久康 議員

おふくろの駅長再募集は

人事案件ですので答弁を

控えさせて頂きます

町長

11月10日、全戸配布の紙ベースで駅長候補者募集が配られました。町の核となるべき「おふくろの駅」が混乱をしいては運営そのものが危ぶまれます。なぜこのような事態になったのか質問します。

町長 第二点、10月1日に着任しなかった理由は。第三点、現在、駅長ははどうなっているのか。第四点、現在、何人の応募があるのか。

町長 いずれも(株)おふくろの駅の人事案件であり個人情報を含むものもあることから、大変恐縮ですが、答弁は控えさせていただきます。

町長 協議という認識でございませう。

木戸 追加で大丈夫と言っていたが、県、税務署より含みの回答はあったのか。

町長 今年の3月時点で6反歩の事業認定を受

町民第1体育館
4反歩用地の買収は

4反歩の買収は

終了しております

町長

今まで4反歩の土地は事業認定を受けるべく県と協議中と発言していましたが、協議をした事実が無いことが発覚しました。

4反歩の課税額964万円を手続上のミスで税金を充てることは大問題であり許されません。そこで質問します。

6反歩の買収予算はいつ、いくら計上し、いついくらで買収したのか。

平成27年度当初予算で5400万円を計上しております。買収は今年3月定例会で議決を得た上で取得価格5027万7920円で購入しております。

町長 協議という認識でございませう。

木戸 追加で大丈夫と言っていたが、県、税務署より含みの回答はあったのか。

町長 平成28年度当初予算で用地購入費3600万円、事業認定に係る経費545万円、合わせて4145万円計上しております。



おふくろの駅周辺



すずき いちろう 議員
鈴木 一郎

道路網の整備状況は

機会を捉えて県に要望を行います

町長

道路改良は社会経済の活動及び地域間の交流と住民生活を支える重要な役割をしております。念願だった国道349号の土鍋工区が完成し11月29日に開通式が行われました。地域の活性化は基より町発展のために大いに期待されております。そこで次の点について伺います。

鈴木 町道竹貫古殿線の改良計画は。

町長 現在のところ改良計画はございません。

鈴木 県道古殿・須賀川線また三株下市萱小川線の改良計画は。

町長 これら県道の改良につきましては、県土木部と意見交換会を始め、あらゆる機会を捉えて要望を行っております。

鈴木 中山間事業の荷市場古内線の完成予定は。

町長 事業主体である県では、平成30年度の完成



農道三本楯・小滝線

を目指しております。
鈴木 町道小滝線の三本楯地区までの延長計画は。
町長 町道小滝線の端から三本楯地区までの区間は農道三本楯小滝線が整備され町が管理を行っております。今年度は敷き砂利を実施したほか、これまでも改良に向けた検討を進めてきましたがかなり厳しい状況にあることから今後の取扱いに

ついては、慎重に対応してまいりたいと考えております。
鈴木 資材支給事業の現況は。
町長 11月末現在、生コン支給が8路線、採石支給が6路線となっており今後も資材支給による集落内の道路や水路等の環境整備を進めてまいりたいと考えております。



町道竹貫・古殿線



県道古殿・須賀川線



おかべ じゅんいち 岡部 淳一 議員

体育館改築に絡む事業認定の経緯と内容は

4反歩の事業認定申請は行っておりません

町長

町民第1体育館が町民の様々な声を背景に10月入札・契約と進み工事着工となりました。この改築問題は町内ばかりか、県下に取り巻く情報が発信されるといふ異様な状況となっています。これらの情報の中で常に発せられる言葉は「議会の議決による」ものとの認識です。私はこの議会の議決を間違っているなどい

つつもりは毛頭ありませんが、町の行く末における町民の声が本当に生かされたのか甚だ疑問に思っています。そこでこの質問では、体育館改築における全体像の中で今年度に買収が実施された旧体育館跡地4反歩の事業認定の経緯について伺います。

町長 こちらは、町が4反歩の事業認定申請を行った事を前提としたご質問と捉えた上で申し上げますが、町では4反歩の事業認定申請は行っておりません。

岡部 4反歩の事業認定申請はいつどこに対して行われたのか。

町長 (答弁なし)

岡部 申請書類はどんな内容が記載されるのか。

町長 (答弁なし)

岡部 この申請は正式に受理されたのか。

町長 (答弁なし)

岡部 町側の担当は何課の職員何名だったのか。

町長 (答弁なし)

岡部 相手方はどこで対応者は何名だったのか。

町長 (答弁なし)

岡部 協議はいつどこで何回行われたのか。

町長 (答弁なし)

岡部 町はどんな内容を協議に付したのか。

町長 (答弁なし)

岡部 協議は申請を認める認めない、いずれの観点で進んだのか。

町長 (答弁なし)

岡部 認められないという結論だが何が問題だったのか。



町民第1体育館建設工事

町長 (答弁なし)

岡部 いつどの時点で認定出来ないとなったのか。

町長 (答弁なし)

岡部 本当に正式に受理された上での協議だったのか。

町長 (答弁なし)

岡部 正式でない協議も存在するのか、通常あり得るのか。

町長 (答弁なし)

岡部 正式な協議の意味合いとこれまでの町長答弁は矛盾していないか。

町長 (答弁なし)

岡部 町道などの改良と維持管理対策は。

町長 必要性・緊急性など総合的に判断して対応します。

岡部 小学校跡地利用は。

町長 旧大原小学校はバイオ乾燥機の試験運転、旧論田小学校は地域活性化につながる取り組みをします。

岡部 中山間事業の進捗と住民の声は。

町長 用水路整備事業大原地区及び古内地区は、調査設計後、近日中に地区説明会を開催する予定ですが。

岡部 バイオガス事業施策の今後の見通しは。

町長 調査結果、当事業の収支見込みがなく事業化は困難です。

岡部 給食費の無料化に向けての取り組みは。

町長 食料経費は保護者に負担いただくものです。

岡部 道の駅の現状は。

町長 答弁は控えます。

岡部 次年度の重点事業は。

町長 地方創生に重点を置きます。

今年度から次年度にかけての町民生活に関わる諸問題は復興と地方創生に向けての取り組みを進めます

町長



さがわ ゆうじ 議員
佐川 勇司

イノシシ対策課の設置を

まずは県や猟友会と連携し 対策を検討

町長

日々鳥獣駆除に取り組んでおられる猟友会員及び関係者に感謝申し上げます。町のイノシシ捕獲数は震災前から比べ現在10倍を超える捕獲数と聞いております。イノシシの繁殖能力は1歳から出産可能で1回に5〜7頭年2回出産、驚くほどの繁殖率です。町の山間部あちこちで、大群のむれも確認されております。当然農作物被害も増加しさらには、民家への侵入



捕獲されたイノシシの頭部と牙 約150Kg級の大物

人的被害も発生するなど深刻な現状と見えます。そこで伺います。

佐川 イノシシ駆除最中に起きた人的被害内容と実施隊の補償対応は。

町長 先月、町鳥獣被害対策実施隊員が、わなにかかったイノシシに止を刺すため銃を放ったところ、わなを引きちぎって実施隊員に襲いかかり負傷したものです。隊員は特別職員に任命されており今回の事故は公務中に生じたことから、公務災害が適用となります。



捕獲されたイノシシ

佐川 狩猟者に対する技術研修や事故防止活動への補助、支援の対応は。

町長 技術研修等の対応は県が猟友会や本町等と連携して行っておりますが、イノシシの急増を踏まえ

今後は町独自の研修会等の開催も検討します。

佐川 今後も交付金活用と鳥獣被害対策費継続は当然ですが、猟友会組織拡大として予算増額を検討

討すべきと思うがどうか。
町長 猟友会等と狩猟者の確保に向けた対策を検討します。

佐川 今後の取り組みとして全国で話題となっているジビエ振興に取り組み安全化したイノシシ肉の活用で町活性化と加工所やジビエカーの導入はどうか。
町長 原子力災害の影響により捕獲したイノシシ

の放射線量が基準値を超えており、イノシシ肉の食用に向けた取り組みは現在のところ極めて困難であると考えます。

佐川 イノシシの広域捕獲と牧場化の展開など、今後さまざまな対策が望まれるため、庁舎に鳥獣対策課を設置し、本格的に取り組むことはどうか。
町長 イノシシの対策は多岐に渡り、生息域の把握、狩猟者の確保など広域的かつ専門的な対応が必要となることから、まずは県や猟友会等の関係団体と連携を深め、対策を検討します。

佐川 近年サギ鳥の被害も増加にあります。カワウと同様な支援対応はどうか。
町長 カワウ被害に対しては、内水面漁協が買い上げによる狩猟捕獲の奨励などその駆除に取り組んでおり、サギ類についても、その被害状況に応じた対応を進めるものと考えております。

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 和牛繁殖農家への支援策は

Q 平成27年12月一般質問から

町の基幹産業である畜産の振興対策は。

A 町長答弁

畜産振興につながる取り組みを進めてまいります。

その後の
対応

畜産農家の自給飼料生産体制の整備を図り、飼料用トウモロコシの、生産を拡大することにより、自給飼料の生産基盤を強化し、肉用繁殖牛の飼養頭数の増加を図るため、汎用型飼料収穫機及びラッピングマシンが、今年度町内の畜産農家に導入される。



ホイールローダー（ベールグラブ）



汎用型収穫機



ラッピングマシン

No.29

今回紹介するのは、「やぶさめ馬を飼育する田口乗馬クラブ」の皆さんです。

*クラブ結成の経緯—自分達の馬で練習しよう。

田口乗馬クラブ（緑川和助会長）は、平成19年2月に古殿町流鎗馬保存会の教習生だった地元の有志5人で結成しました。馬の飼育を決めたきっかけは、平成18年の秋の例大祭にありました。役者、副役者として出陣した仲間が相次いで落馬、大きな怪我をするという惨事に見舞われました。

三株にあった乗馬クラブが撤退したため、練習不足のうえ慣れない馬で神事に望まざるを得なかったのが最大の原因でした。

自分たちの馬で多く練習をすれば、怪我をすることはない、技も上達できるとの強い思いがあったそうです。



田口乗馬クラブのみなさん

*地元の役者を養成したい—多くの皆さんの支援に感謝

平成19年の秋には、放牧地と流鎗馬の専用練習場を整備、次いで厩舎を建築しました。翌年の7月には悲願であった馬2頭（ホウウ号雄3歳・サクラ号雌7歳）の購入にこぎつけました。これには、地区民の大きな支援とご理解があったことに加え、県内外の有志からも多額の浄財が寄せられたそうです。

会長は、「今年で結成10年という節目の年になりますが、去年は、若い新入会員が役者の大役を見事果たしてくれました。今後とも会員一同『流鎗馬の町ふるどの』の更なる発展のため頑張ります」と話してくれました。

“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

3月 上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第138号
平成29年1月20日発行

16